

6月の天候

2019年（令和元年）6月の特徴：

○沖縄・奄美では、降水量がかなり多く、日照時間がかなり少なかった

梅雨前線や湿った空気の影響を受けやすかったため、沖縄・奄美では降水量がかなり多く、日照時間がかなり少なかった。

○西日本の降水量は少なく、東・西日本の日照時間は多かった

梅雨前線は日本の南海上に離れて停滞しやすくその影響を受けにくかったため、西日本の降水量は少なく、東・西日本の日照時間は多かった。

○北日本の気温は高かった

上旬を中心に暖かい空気に覆われやすかったため、北日本では気温が高かった。

1 概況

太平洋高気圧の北への張り出しが弱く、日本付近で偏西風が南に蛇行したため、梅雨前線は日本の南海上に停滞しやすかった。このため、前線や湿った空気の影響を受けやすかった沖縄・奄美では曇りや雨の日が多くなり、降水量はかなり多く、日照時間はかなり少なかった。

一方、本州付近は気圧の谷がたびたび通過したため、北・東・西日本の天気は周期的に変化したが、梅雨前線の影響を受けにくかったため、東・西日本の日照時間は多かった。西日本では前線や低気圧の影響を受けにくかったため降水量は少なかったが、北日本太平洋側と東日本では低気圧が通過した際に南から湿った空気も流れ込んでまとまった雨となった所があったため、降水量は多かった。下旬後半には熱帯低気圧が沖縄・奄美に接近し、梅雨前線が北上して、九州北部、四国、中国、近畿の各地方は26日頃に梅雨入りしたが、それぞれ1951年以降で最も遅い記録となった（速報値）。更に27日から28日にかけては台風第3号が本州南岸を通過し、その後は梅雨前線の活動が活発となって東日本日本海側や西日本太平洋側を中心に大雨となった所があった。

上旬は暖かい空気に覆われやすく全国的に気温が高かったが、中旬は寒気に覆われやすかったために東・西日本や沖縄・奄美では気温が平年を下回る時期があった。上旬を中心に気温の高い日が多かった北日本では月平均気温が高かった。

2 気温、降水量、日照時間の気候統計値

(1) 平均気温

北日本で高かった。東・西日本と沖縄・奄美では平年並だったが、洲本（兵庫県）では月平均気温高い方から1位の値を更新した。

(2) 降水量

沖縄・奄美でかなり多く、北日本太平洋側と東日本で多かった。石廊崎（静岡県）と久米島（沖縄県）の2地点で月降水量の多い方から1位の値を更新した。一方、西日本では少なく、北日本日本海側では平年並だった。

(3) 日照時間

沖縄・奄美でかなり少なく、名護（沖縄県）では月間日照時間の少ない方から1位の値を更新した。一方、東・西日本では多く、北日本では平年並だった。

地域平均平年差（比）と階級（2019年6月）

	気温 平年差 ℃(階級)	降水量 平年比 %(階級)	日照時間 平年比 %(階級)		気温 平年差 ℃(階級)	降水量 平年比 %(階級)	日照時間 平年比 %(階級)		
北日本	0.7 (+)	113 (○)	104 (○)	北海道	1.0 (+)	92 (○)	102 (○)		
		日 105 (○)	日 103 (○)			日 87 (○)	日 103 (○)		
		太 120 (+)	太 104 (○)			才 102 (○)	才 91 (○)		
東日本	0.4 (○)	131 (+)*	111 (+)	太 93 (○)	太 106 (○)	東北	0.4 (○)	141 (+)*	106 (○)
		日 142 (+)	日 113 (+)	日 130 (+)	日 106 (○)				
		太 128 (+)	太 111 (+)	太 148 (+)*	太 106 (○)				
西日本	0.2 (○)	81 (○)	117 (+)	関東甲信	0.3 (○)	135 (+)*	107 (+)		
		日 78 (-)	日 121 (+)	北陸	0.5 (+)	142 (+)	113 (+)		
		太 83 (-)	太 113 (+)	東海	0.5 (+)	119 (+)	116 (+)		
沖縄・奄美	0.0 (○)	160 (+)*	66 (-)*	近畿	0.5 (+)	84 (-)	115 (+)		
				日 92 (○)	日 112 (+)				
				太 81 (-)	太 116 (+)				
				中国	0.2 (○)	92 (○)	112 (+)		
				陰 105 (○)	陰 105 (○)				
				陽 77 (○)	陽 120 (+)				
				四国	0.4 (+)	95 (○)	120 (+)		
				九州北部	0.2 (○)	65 (-)	129 (+)		
				九州南部	-0.2 (-)	96 (○)	93 (-)		
				・奄美	本 -0.1 (○)	本 75 (-)	本 99 (○)		
				奄美	奄 -0.5 (-)	奄 190 (+)*	奄 67 (-)*		
				沖縄	0.2 (○)	148 (+)	65 (-)*		

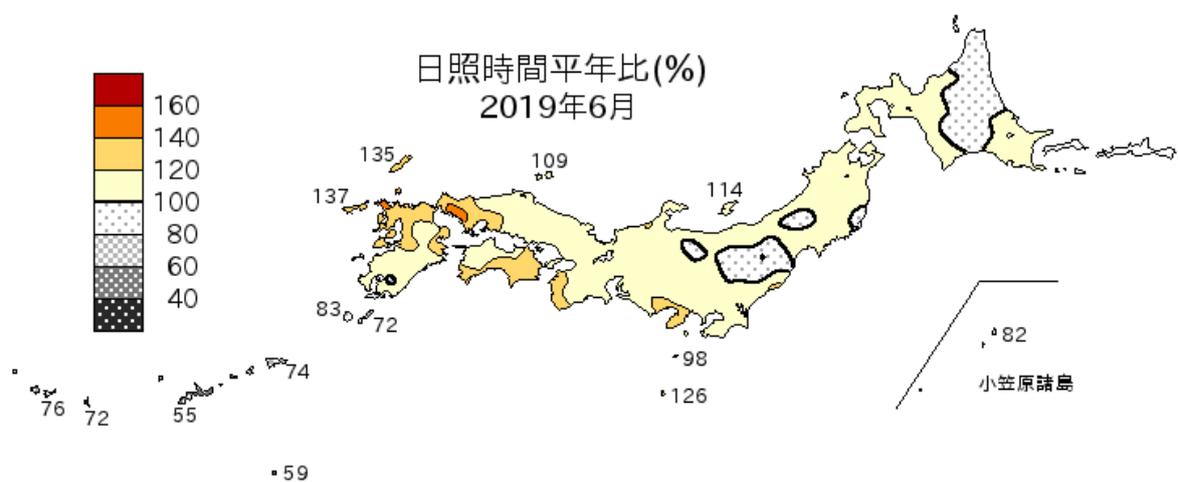
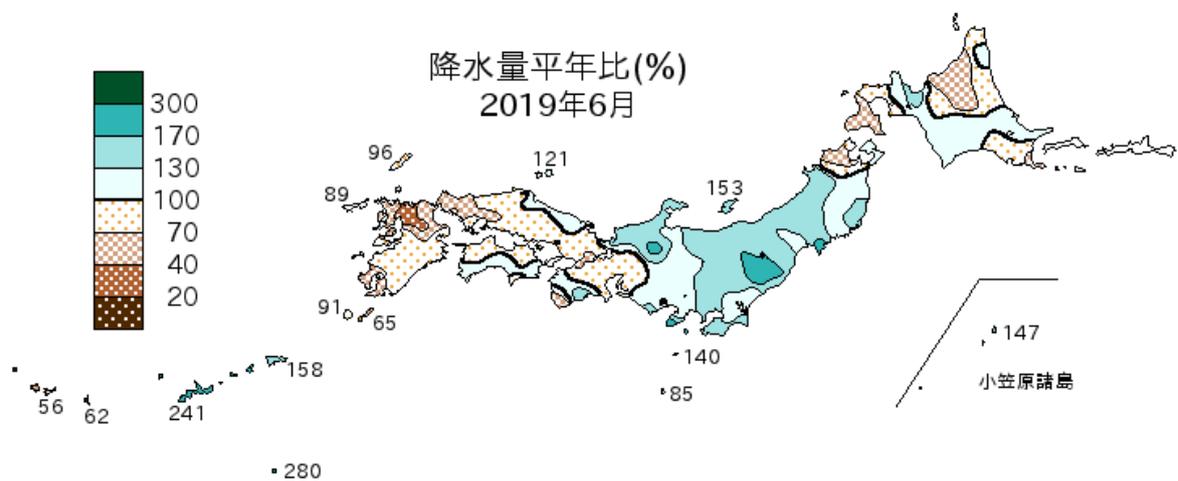
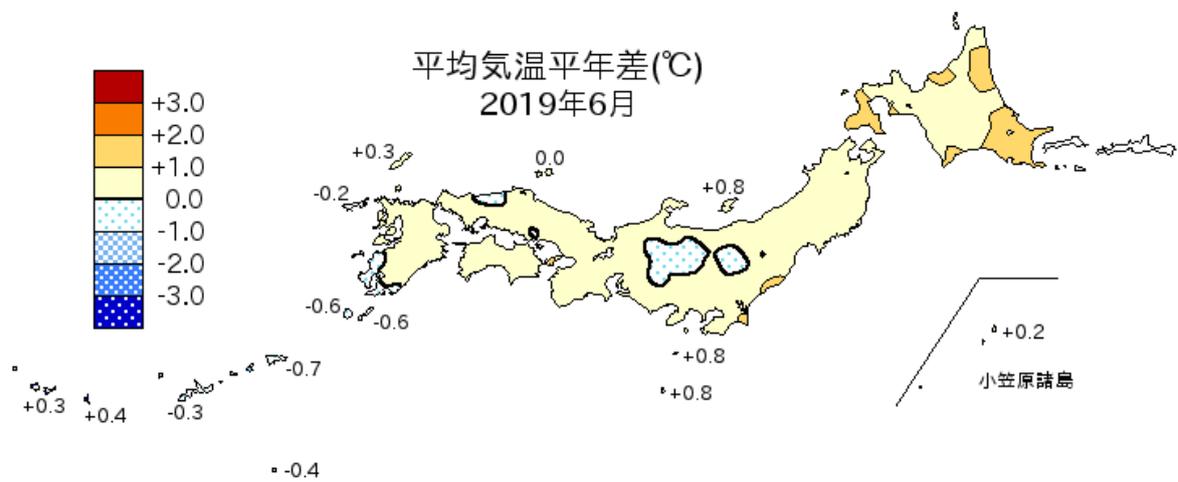
階級表示 ー:低い(少ない) ○:平年並 +:高い(多い)
*はかなり低い(少ない)、かなり高い(多い)を表す

地域表示 日:日本海側 陰:山陰 本:本土(九州南部)
才:オホーツク海側 陽:山陽 奄:奄美
太:太平洋側

(注)・基礎となるデータは全国の気象台等での観測値で、観測所数は153地点である。

- ・「低い(少ない)」「平年並」「高い(多い)」の階級は、1981～2010年における30年間の観測値をもとに、これらが等しい割合で各階級に振り分けられる(各階級が10個ずつになる)ように決めている。また、値が1981～2010年の観測値の下位または上位10%に相当する場合には、「かなり低い(少ない)」「かなり高い(多い)」と表現する。
- ・本文中の北・東・西日本の降水量・日照時間の特徴は、日本海側・太平洋側の階級に基づいて記述している。

平年差（比）図（2019年6月）



3 旬別の天候経過

上旬：梅雨前線は沖縄・奄美付近から本州南岸に位置しやすく、沖縄・奄美では曇りや雨の日が多くなり、大気の状態が不安定となって激しい雨が降った所があった。7日から8日に低気圧が日本海から日本の東海上に通過し、東日本太平洋側や西日本では大雨となった所があった。東海、北陸、関東甲信、東北南部では7日頃に梅雨入りした（速報値）。

大陸からの暖かい空気に覆われやすく、また低気圧に向かって暖かい空気が流れ込んだ日もあって全国的に気温が高かったが、期間の終わりには東北地方や関東甲信地方では東からの冷たい空気が流れ込んで気温が低くなった日があった。

旬平均気温は、北・西日本と沖縄・奄美でかなり高く、東日本で高かった。

旬降水量は、東日本太平洋側でかなり多く、東・西日本日本海側と沖縄・奄美が多かった。一方、北日本日本海側で少なかった。北・西日本太平洋側では平年並だった。

旬間日照時間は、北日本日本海側が多かった。一方、東日本太平洋側では少なかった。北日本太平洋側、東日本日本海側、西日本、沖縄・奄美では平年並だった。

中旬：梅雨前線は本州の南海上に停滞しやすく、東・西日本太平洋側を中心に曇りや雨の日が少なかったが、15日から16日には前線を伴った低気圧が北・東・西日本を通過して雨が降り、太平洋側を中心に大雨となった所があった。東北北部では15日頃に梅雨入りした（速報値）。

北からの冷涼な空気が流れ込んで東・西日本では気温が低くなった。沖縄・奄美では梅雨前線の影響で曇りや雨の日が多く、また冷涼な高気圧に覆われた日もあったため気温が低かった。

旬平均気温は、東・西日本と沖縄・奄美で低かった。北日本では平年並だった。

旬降水量は、北日本太平洋側と沖縄・奄美が多かった。北日本日本海側と東・西日本では平年並だった。

旬間日照時間は、東・西日本太平洋側でかなり多く、東・西日本日本海側が多かった。北日本と沖縄・奄美では平年並だった。

下旬：期間の前半は梅雨前線が本州の南海上に停滞して、東・西日本では晴れた日が多かった。一方、上空に寒気が入って大気の状態が不安定となり激しい雨が降った所があった。26日頃には熱帯低気圧が沖縄・奄美に接近し、梅雨前線は北上して九州北部、四国、中国、近畿の各地方は26日頃に梅雨入りしたが、それぞれ1951年以降で最も遅い記録となった（速報値）。更に27日から28日には台風第3号が本州南岸を通過し、その後は梅雨前線の活動が活発となって、東日本日本海側や西日本太平洋側を中心に大雨となった所があった。北日本では期間のはじめと終わりに気圧の谷や寒気の影響で曇りや雨の日となった。

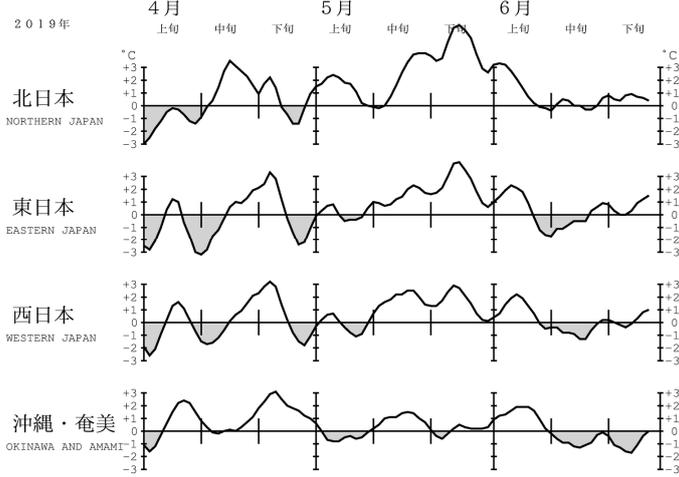
沖縄・奄美では梅雨前線や熱帯低気圧の影響を受けやすかったため曇りや雨の日が多く、気温も低かったが、沖縄地方では太平洋高気圧の張り出しが強まり29日頃に梅雨明けした（速報値）。

旬平均気温は、東日本で高かった。一方、沖縄・奄美では低かった。北・西日本では平年並だった。

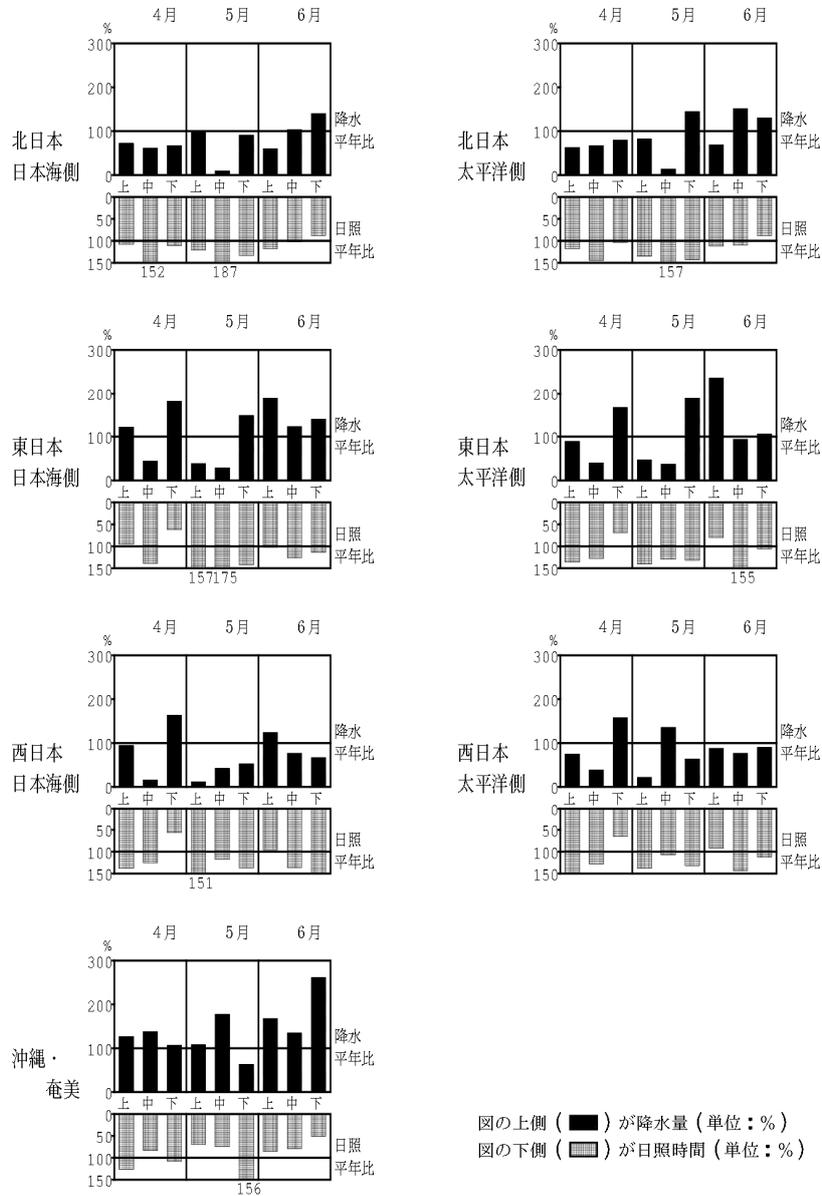
旬降水量は、北日本、東日本日本海側、沖縄・奄美は多かった。一方、西日本日本海側では少なかった。東・西日本太平洋側では平年並だった。

旬間日照時間は、沖縄・奄美でかなり少なかった。一方、東日本日本海側と西日本では多かった。北日本と東日本太平洋側では平年並だった。

地域平均気温平年差の経過（5日移動平均）

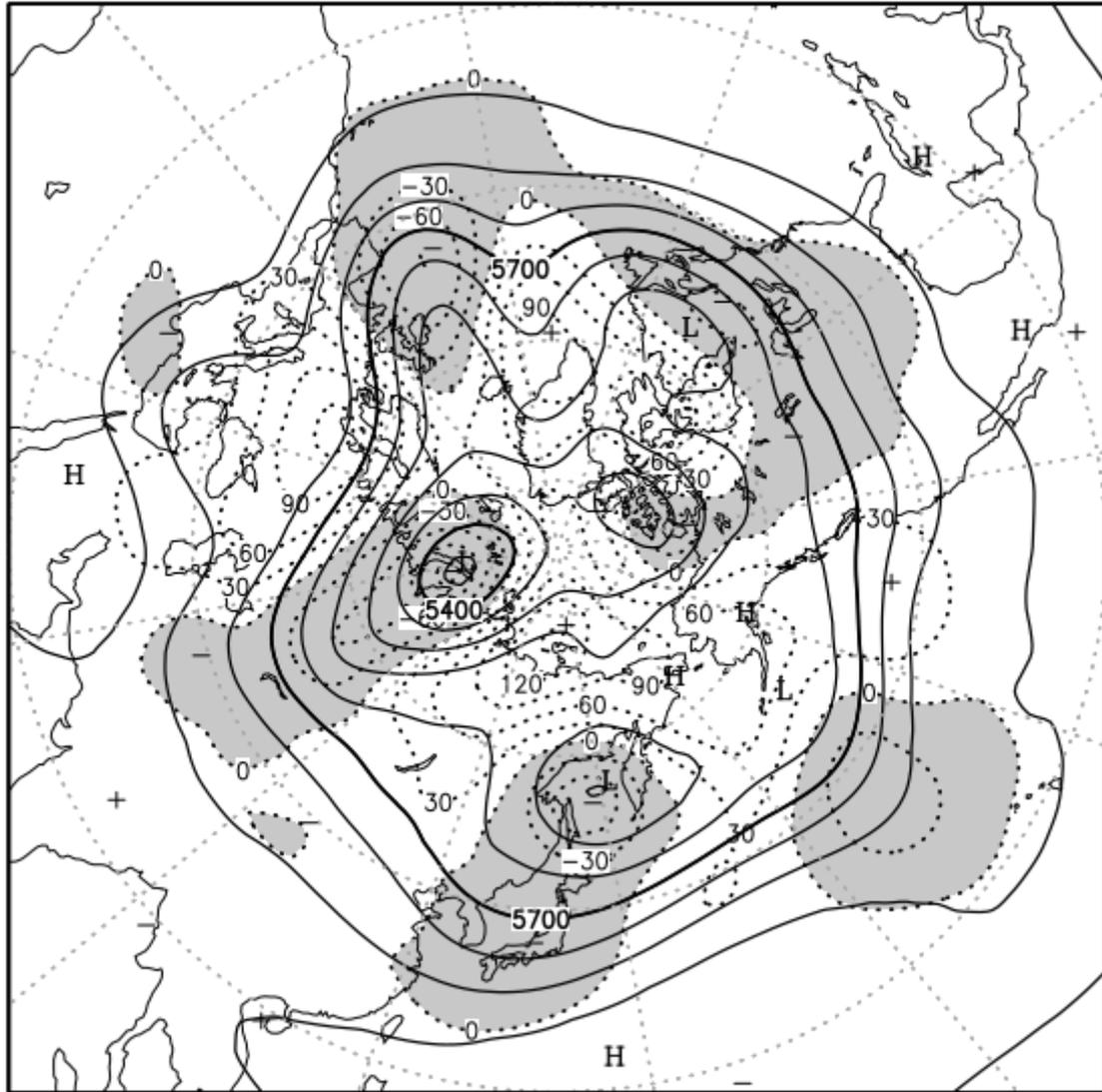


旬降水量および旬間日照時間の地域平均平年比の時系列



4 大気の流れの特徴

500hPa 天気図：本州付近は負偏差となり、偏西風は日本付近で南に蛇行し、寒気の影響を受ける時期があった。沖縄の南海上は正偏差で亜熱帯高気圧の勢力が強かったが、日本付近への張り出しは平年より弱く、日本の南海上に梅雨前線が停滞しやすかった。沖縄・奄美では前線や湿った空気の影響を受けやすかった一方、本州付近は前線の影響を受けにくかった。



2019年6月の500hPa高度・偏差（等値線間隔 実況（実線）60m、偏差（破線）30m）
陰影域は負偏差

5 全国気候表 2019年6月

地点名	平均気温(平年差) 階級			降水量(平年比)階級		降水日数 ≥1mm	日照時間(平年比) 階級			
	(°C)	(°C)		(mm)	(%)		(h)	(%)		
札幌	17.4	(+0.7)	+	71.0	(152)	+	10	193.1	(103)	○
稚内	13.3	(+0.6)	+	48.5	(92)	○	9	139.2	(84)	○
北見枝幸	13.2	(+1.1)	+	71.0	(106)	○	13	118.3	(81)	—
旭川	17.3	(+0.8)	+	41.0	(64)	—	8	181.5	(96)	○
留萌	16.1	(+1.1)	+	20.5	(40)	—*	5	193.9	(104)	○
羽幌	16.1	(+0.9)	+	27.5	(45)	—*	7	187.6	(98)	○
岩見沢	16.7	(+0.7)	+	50.5	(91)	○	6	186.7	(102)	○
倶知安	15.8	(+0.5)	○	52.0	(100)	○	9	186.3	(104)	○
小樽	16.5	(+0.8)	+	65.0	(140)	+	12	201.4	(109)	○
寿都	15.9	(+1.0)	+	49.5	(95)	○	6	201.0	(111)	○
網走	14.2	(+1.1)	+	63.0	(118)	+	5	183.3	(105)	○
紋別	13.5	(+0.9)	+	58.5	(90)	○	9	140.9	(89)	—
雄武	13.3	(+1.4)	+	60.0	(93)	○	10	132.1	(89)	○
釧路	12.9	(+1.2)	+	92.0	(85)	○	8	131.8	(102)	○
根室	11.8	(+1.2)	+	63.0	(69)	—	5	157.4	(116)	○
帯広	15.5	(+0.7)	○	98.5	(130)	+	8	136.0	(89)	—
広尾	13.3	(+1.1)	+	169.5	(120)	+	9	140.1	(111)	+
室蘭	15.1	(+1.1)	+	76.0	(71)	—	10	163.1	(104)	○
苫小牧	14.5	(+0.9)	+	97.5	(102)	○	10	133.3	(108)	○
浦河	14.0	(+0.9)	+	92.5	(105)	○	4	169.0	(116)	+
函館	16.9	(+1.1)	+	43.5	(60)	—	6	182.3	(105)	○
江差	17.2	(+1.1)	+	32.5	(48)	—	7	199.4	(118)	+
青森	18.1	(+0.9)	+	51.5	(68)	—	6	211.3	(118)	+
深浦	18.2	(+0.9)	+	61.0	(69)	—	9	206.4	(113)	+
むつ	16.2	(+0.5)	+	122.5	(123)	+	10	170.9	(105)	○
八戸	16.5	(+0.3)	○	132.5	(125)	+	11	176.2	(105)	○
秋田	19.9	(+0.7)	+	191.0	(162)	+	14	194.3	(110)	+
盛岡	18.6	(+0.3)	○	134.0	(122)	+	11	169.4	(110)	+
大船渡	17.8	(+0.4)	○	207.5	(120)	+	15	158.3	(107)	○
宮古	16.1	(+0.1)	○	176.5	(152)	+	13	145.1	(97)	○
仙台	19.0	(+0.5)	○	168.5	(116)	+	13	156.4	(117)	+
石巻	18.0	(+0.3)	○	204.0	(179)	+*	13	164.4	(110)	+
山形	19.9	(+0.1)	○	141.5	(128)	+	15	158.6	(100)	○
新庄	19.0	(+0.1)	○	194.0	(153)	+	13	151.7	(97)	○
酒田	20.1	(+0.5)	○	203.0	(168)	+	13	185.5	(104)	○
福島	20.2	(+0.1)	○	188.5	(154)	+	14	132.0	(97)	○
若松	20.2	(+0.1)	○	178.5	(161)	+	16	162.2	(100)	○
白河	18.6	(0.0)	○	360.5	(240)	+*	18	112.3	(89)	—
小名浜	19.7	(+1.3)	+	227.5	(153)	+	15	173.9	(122)	+
水戸	20.7	(+1.0)	+	146.0	(102)	○	10	144.7	(112)	+
館野(つくば)	20.9	(+0.7)	○	141.5	(106)	○	11	133.5	(110)	○
宇都宮	20.9	(+0.3)	○	288.5	(165)	+*	16	113.6	(101)	○
日光	13.4	(-0.3)	○	308.0	(139)	+	19	95.2	(89)	—

地点名	平均気温(平年差) 階級			降水量(平年比)階級			降水日数 ≥1mm	日照時間(平年比) 階級		
	(°C)	(°C)		(mm)	(%)			(h)	(%)	
前橋	21.7	(+0.2)	○	202.0	(139)	+	15	144.5	(109)	+
熊谷	22.1	(+0.4)	○	224.5	(154)	+	13	134.4	(107)	○
秩父	20.5	(+0.1)	○	187.5	(144)	+	12	126.3	(108)	○
東京	21.8	(+0.4)	○	225.0	(134)	+	12	129.5	(103)	○
大島	21.3	(+0.5)	+	645.5	(191)	+*	18	148.1	(116)	+
三宅島	22.4	(+0.8)	+	482.5	(140)	+	17	127.1	(98)	○
八丈島	21.7	(+0.8)	+	322.0	(85)	-	13	116.1	(126)	+
父島	26.0	(+0.2)	○	197.5	(147)	+	9	162.7	(82)	-
千葉	22.0	(+0.7)	○	187.0	(125)	+	14	132.8	(106)	○
銚子	20.8	(+1.3)	+	243.0	(144)	+	10	160.3	(118)	+
館山	21.6	(+0.4)	○	289.0	(134)	+	15	157.1	(118)	+
勝浦	20.9	(+0.5)	○	357.0	(161)	+	13	154.8	(118)	+
横浜	21.9	(+0.6)	○	271.0	(142)	+	14	151.9	(115)	+
長野	20.0	(-0.1)	○	150.0	(137)	+*	13	158.3	(96)	○
松本	19.8	(-0.1)	○	126.0	(100)	○	10	171.1	(105)	○
諏訪	18.8	(-0.2)	○	177.0	(108)	○	15	162.0	(101)	○
軽井沢	15.5	(-0.1)	○	197.5	(127)	+	15	124.0]	()	
飯田	20.2	(-0.1)	○	208.5	(103)	+	15	156.7	(104)	○
甲府	22.2	(+0.3)	○	134.5	(110)	+	11	163.3	(110)	+
河口湖	17.4	(0.0)	○	215.0	(133)	+	12	128.2	(104)	○
静岡	22.6	(+0.6)	+	278.0	(95)	○	17	165.6	(125)	+
浜松	22.7	(+0.6)	+	289.5	(120)	○	18	170.7	(119)	+
御前崎	22.1	(+0.8)	+*	449.0	(171)	+*	16	172.4	(116)	+
三島	22.4	(+0.5)	+	228.0	(100)	○	15	164.3	(131)	+
石廊崎	21.6	(+0.7)	+	564.0	(233)	+*	16	175.2	(123)	+
網代	21.1	(0.0)	○	330.0	(132)	+	17	148.8	(118)	+
名古屋	23.1	(+0.4)	+	172.0	(86)	○	13	178.5	(119)	+
伊良湖	22.5	(+0.6)	+	132.5	(69)	-	13	170.1	(108)	+
岐阜	23.3	(+0.5)	+	213.5	(87)	-	11	187.4	(118)	+
高山	19.3	(-0.1)	○	303.5	(176)	+*	15	142.9	(100)	○
津	22.8	(+0.4)	+	191.0	(95)	○	14	170.0	(119)	+
上野	21.9	(+0.5)	+	151.0	(77)	-	9	140.4	(104)	○
尾鷲	22.3	(+0.6)	+	558.0	(138)	+	14	150.6	(116)	+
四日市	21.9	(+0.4)	+	205.0	(80)	-	11	163.1	(110)	+
新湊	20.8	(+0.3)	○	174.5	(136)	+	12	185.2	(110)	○
相川	20.3	(+0.8)	+	196.5	(153)	+	15	196.2	(114)	+
高田	20.9	(+0.3)	○	224.5	(155)	+	14	165.3	(110)	+
富山	21.4	(+0.5)	○	206.0	(113)	+	14	158.1	(105)	○
伏木	20.8	(+0.3)	○	252.5	(150)	+	15	176.4	(117)	+

地点名	平均気温(平年差) 階級			降水量(平年比)階級			降水日数 ≥1mm	日照時間(平年比) 階級		
	(°C)	(°C)		(mm)	(%)			(h)	(%)	
金 沢 輪 島	21.8	(+0.6)	+	246.0	(133)	+	11	184.3	(121)	+
	20.2	(+0.6)	○	278.0	(170)	+	11	179.0	(114)	+
福 井 敦 賀	22.0	(+0.4)	○	221.0	(133)	+	12	156.1	(109)	○
	22.2	(+0.5)	○	224.5	(135)	+	12	158.0	(116)	+
彦 根	22.1	(+0.7)	+	147.0	(77)	-	10	182.1	(118)	+
京 都 舞 鶴	23.6	(+0.6)	+	140.5	(66)	-	12	150.3	(109)	○
	21.7	(+0.4)	○	165.5	(97)	○	11	155.2	(112)	○
大 阪	23.7	(+0.2)	○	113.5	(62)	-	8	182.5	(117)	+
神 戸 豊 岡 姫 路 洲 本	23.4	(+0.2)	○	158.5	(87)	○	8	201.3	(118)	+
	21.7	(+0.2)	○	160.0	(103)	○	12	155.5	(107)	○
	22.7	(+0.6)	+	166.0	(101)	○	9	189.9	(117)	+
	22.7	(+1.2)	+*	194.5	(97)	○	9	187.7	(115)	+
奈 良	22.8	(+0.9)	+	144.0	(76)	○	9	149.7	(104)	○
和 歌 山 潮 岬	23.5	(+0.5)	+	202.0	(107)	+	9	200.3	(122)	+
	22.2	(+0.1)	○	185.5	(53)	-*	13	166.2	(122)	+
岡 山 津 山	23.2	(-0.1)	○	153.5	(90)	○	7	185.8	(116)	+
	21.5	(+0.3)	○	155.0	(79)	-	9	181.7	(119)	+
広 島 呉 福 山	23.2	(+0.2)	○	152.5	(62)	-	7	199.5	(124)	+
	22.8	(+0.6)	+	191.0	(84)	○	7	201.9	(125)	+
	22.7	(+0.4)	○	126.0	(72)	○	7	200.1	(116)	+
松 江 西 郷 浜 田	21.5	(+0.2)	○	176.0	(93)	○	13	169.9	(105)	○
	20.1	(0.0)	○	208.0	(121)	○	11	186.0	(109)	+
	20.9	(-0.2)	○	171.0	(87)	○	13	177.8	(110)	+
鳥 取 米 子 境	21.9	(+0.2)	○	167.5	(110)	○	10	162.2	(103)	○
	21.8	(+0.3)	○	187.0	(103)	○	13	169.0	(103)	○
	21.5	(+0.1)	○	208.0	(114)	○	13	167.6	(100)	○
徳 島	23.2	(+0.5)	+	204.0	(107)	○	10	191.2	(121)	+
高 松 多 度 津	23.6	(+0.6)	+	111.5	(74)	○	7	205.8	(124)	+
	23.2	(+0.7)	+	129.5	(85)	○	7	201.9	(118)	+
松 山 宇 和 島	23.0	(+0.3)	○	156.0	(70)	○	11	174.9	(109)	+
	22.8	(+0.1)	○	257.0	(99)	○	13	175.4	(117)	+
高 知 宿 毛 清 水 室 戸 岬	23.1	(+0.2)	○	385.0	(111)	+	15	173.4	(122)	+
	23.0	(+0.5)	+	295.0	(102)	○	11	176.4	(124)	+
	23.2	(+0.3)	○	380.0	(115)	○	11	174.2	(121)	+
	21.7	(+0.3)	+	282.5	(94)	○	11	183.4	(127)	+
山 口 下 関 萩	22.7	(+0.3)	○	221.0	(72)	○	9	205.9	(151)	+*
	22.5	(+0.2)	○	160.0	(58)	-	9	194.1	(126)	+
	21.6	(+0.1)	○	123.5	(54)	-	11	187.8	(129)	+

地名	平均気温(平年差)階級			降水量(平年比)階級		降水日数 ≥1mm	日照時間(平年比)階級	
	(°C)	(°C)		(mm)	(%)		(h)	(%)
福岡	23.4	(+0.4)	○	94.0	(37)	—	10	199.9 (134) +*
飯塚	22.5	(+0.1)	○	138.0	(47)	—	10	187.6 (129) +
大分	22.9	(+0.5)	+	236.5	(86)	○	11	182.0 (124) +
日田	23.1	(+0.3)	○	125.5	(36)	—*	9)	146.2 (106) ○
長崎	23.0	(+0.2)	○	163.0	(52)	—	11	169.8 (125) +
厳原	21.4	(+0.3)	○	319.5	(96)	○	7	193.5 (135) +
平戸	21.3	(+0.3)	○	239.5	(77)	—	10	192.0 (144) +*
佐世保	23.1	(+0.3)	○	137.5	(42)	—	10	190.6 (139) +
雲仙	18.9	(-0.2)	—	321.0	(61)	—	14	116.7 (112) +
福江	21.8	(-0.2)	—	282.0	(89)	○	12	182.9 (137) +
佐賀	23.9	(+0.6)	+	97.5	(29)	—*	9	183.6 (131) +
熊本	23.8	(+0.2)	○	384.0	(95)	○	12	173.8 (123) +
人吉	22.4	(+0.1)	○	460.5	(97)	○	12	141.8 (109) ○
牛深	23.3	(+0.2)	○	264.5	(76)	—	14	168.6 (125) +
宮崎	23.3	(+0.2)	○	355.0	(83)	○	15	141.7 (106) ○
延岡	22.7	(+0.4)	○	341.0	(96)	○	12	150.2 (110) +
都城	22.7	(+0.1)	○	332.0	(74)	—	15	112.5 (98) ○
油津	23.2	(-0.1)	○	335.0	(73)	—	13)	130.0 (106) ○
鹿児島	24.0	(0.0)	○	253.5	(56)	—	13	125.3 (103) ○
阿久根	22.4	(-0.2)	○	313.5	(82)	○	14	153.9 (113) +
枕崎	22.9	(-0.3)	—	212.0	(53)	—	12	125.2 (101) ○
屋久島	23.0	(-0.6)	—	701.0	(91)	○	18	96.1 (83) —
種子島	23.4	(-0.6)	—	297.0	(65)	—	18	104.6 (72) —
名瀬	25.3	(-0.7)	—	649.0	(158)	+	19	89.5 (74) —
沖永良部	25.3	(-0.4)	—	608.5	(221)	+*	23	102.5 (60) —*
那覇	26.5	(-0.3)	—	595.5	(241)	+*	17	90.7 (55) —*
名護	26.1	(-0.6)	—	707.0	(290)	+*	20	80.4 (51) —*
久米島	26.7	(-0.1)	○	706.0	(268)	+*	20	96.0 (59) —*
宮古島	27.6	(+0.4)	+	115.5	(62)	—	11	137.8 (72) —*
石垣島	28.3	(+0.3)	○	116.0	(56)	—	10	158.4 (76) —
西表島	28.1	(+0.7)	+*	98.5	(50)	—	10	153.1 (77) —
与那国島	28.2	(+0.7)	+	186.0	(113)	+	11)	117.4 (64) —*
南大東島	26.2	(-0.4)	—	521.0	(280)	+*	15	125.8 (59) —*

(注) 1. 平年値は1981～2010年の資料から求めた。

2. 「階級」の記号の意味は以下のとおり。

+: 高い (多い) ○: 平年並 -: 低い (少ない)

各階級の区分値は、1981～2010年における30年間の観測値をもとに、これらが等しい割合で各階級に振り分けられる (各階級が10個ずつになる) ように決めた。

また、値が1981～2010年の観測値の上位または下位10%に相当する場合には階級の「+」に*を付加した。この場合には

かなり高い (多い) かなり低い (少ない)

と表現できる。

3. 値の横に) や] がある場合には、月別値を求める際に使用したデータ (日別値) に欠測等が含まれていることを示す。) 付きの値 (準正常値) は通常のもと同様に扱うことができるが、] 付きの値 (資料不足値) については、統計に用いる観測資料数が不足しているため、値の下に記載した統計日数 (統計に用いた、品質が十分な日別値の数) を参考にして使用されたい。

なお、日別値がすべて欠測のため値が求められない場合は「×」とした。

6 順位更新表 2019年6月

※順位の更新はタイ記録も含んでいる。タイ記録は「＝」で表す。

月平均気温高い方からの順位更新

順位	地点名	平均気温 ℃	平年差 ℃	これまでの最高 ℃ (西暦年)	開始年	平年値 ℃
1	洲本	22.7	+1.2	22.6 (2005)	1919	21.5

月平均気温低い方からの順位更新

3位以内はなし

月降水量多い方からの順位更新

順位	地点名	降水量 mm	平年比 %	これまでの最大 mm (西暦年)	開始年	平年値 mm
1	石廊崎	564.0	233	517.0 (1989)	1939	241.9
	久米島	706.0	268	640.5 (1969)	1959	263.9
2	白河	360.5	240	366.4 (1961)	1940	150.3
	沖永良部	608.5	221	723.5 (2005)	1969	275.1
3	名護	707.0	290	851.5 (1969)	1967	244.1

月降水量少ない方からの順位更新

3位以内はなし

月間日照時間多い方からの順位更新

3位以内はなし

月間日照時間少ない方からの順位更新

順位	地点名	日照時間 h	平年比 %	これまでの最小 h (西暦年)	開始年	平年値 h
1	名護	80.4	51	92.6 (1982)	1967	156.9
2	久米島	96.0	59	63.4 (1969)	1959	163.2
3	那覇	90.7	55	67.3 (1969)	1900	163.6

(注) 値の横に]がある場合には、月別値を求める際に使用したデータ(日別値)に欠測等、統計に用いなかった値が含まれている(資料不足値)。順位は更新順位以上になることは確実であるが、統計値の使用に際しては気候表に記載した統計日数を参照されたい。
平年値とは1981～2010年の30年間の値を平均したものである。

○本資料に関連した各地点の所在地等の情報は、気象庁ホームページに掲載しています。

ホーム > 各種データ・資料 > 過去の気象データ検索 > 利用される方へ > 地上気象観測地点一覧

<https://www.data.jma.go.jp/obd/stats/data/mdrr/chiten/sindex2.html>

(注意)

当資料に掲載されている天候の特徴や統計値は、現時点で得られている資料を取りまとめた速報です。

また、最新のデータを追加した上で、毎月 15 日頃に気象庁ホームページの「日本の天候の特徴と見通し」で詳しく解説しています。

<https://www.data.jma.go.jp/gmd/cpd/longfcst/>